

# CODE BLUE

[プレスリリース]

2015年8月20日  
CODE BLUE 事務局

## 世界トップレベルの情報セキュリティ国際会議「CODE BLUE」中間報告 基調講演に人工知能の行く末を案じる2045年問題、中国ハッカーシーン含む7つの講演が決定

CODE BLUE 実行委員会は8月20日、サイバーセキュリティに特化した日本発の国際会議CODE BLUE(2015年10月28日・29日開催、於:東京・新宿)の基調講演者の1人に人工知能の行く末を紹介する神戸大学名誉教授・中之島科学研究所の松田卓也氏を決定するとともに、公募の中から中国ハッカーシーンを含む7つの講演を採択したことを発表します。

尚、現在までの応募は引き続き審査を続け、同時に新たな応募も日本語・英語にて受け付けます。本年より講演者の年齢を24歳以下に限定した講演枠と、技術に縛られない一般課題の講演枠を新設しています。

CODE BLUE 公式サイト <http://www.codeblue.jp/>

■基調講演の内容は下記の通り(講演詳細は公式サイトにて随時公開)

<タイトル>

「シンギュラリティがやってくる」

2045年には人工知能が人間の知能能力をはるかに超え、社会に大きな影響を及ぼすことが予想されています。これをシンギュラリティ(技術的特異点)と呼び、作り出される人工知能を超知能と呼んでいます。講演では、超知能とは何か、超知能の政治・経済・技術・軍事的意味について論じると同時に、日本での超知能作成へのロードマップも紹介します。

松田 卓也氏

1970年京都大学大学院・理学研究科・物理学第二専攻・博士課程修了。理学博士。同年京都大学工学部航空工学科助手、1973年同助教授、1992年神戸大学理学部地球惑星科学科教授、2006年同定年退官、神戸大学名誉教授。この間、英国ユニバーシティ・カレッジ・カーディフ客員教授、国立天文台客員教授、日本天文学会理事長を歴任。現職は、NPO 法人あいんしゅたいん 副理事長、中之島科学研究所研究員。日本からシンギュラリティを起こすために「シンギュラリティを語る会」を主催。著書に「相対論的宇宙論」(講談社)「正負のユートピア」(岩波書店)「2045年問題 コンピュータが人類を超える日」(廣済堂)「間違いだらけの物理学」(学研)など。

# CODE BLUE

■現在までに採択が確定した講演は下記の通りです。

1. MS Office ファイル暗号化のマスター鍵を利用したバックドアとその対策  
光成 滋生
2. ワイヤレス技術のセキュリティをアタックで検証  
堀合 啓一
3. AngularJS との危険な関係「スーパーヒーロー」フレームワークによるセキュリティをめぐる冒険  
An Abusive Relationship with AngularJS – About the Security Adventures with the “Super-Hero”  
Framework  
マリオ・ハイデリッヒ (Mario Heiderich)
4. Firefox の倒し方  
西村 宗晃
5. 中国における情報セキュリティの新たな免疫システム  
New immune system of information security from CHINA  
シャオドゥン・ファン (Xiaodun Fang)
6. マハラジャの最後通告、「バザール」と未来への影: ゼロデイマーケットにおける強要と協力  
The Bazaar, the Maharaja's Ultimatum, and the Shadow of the Future: Extortion and Cooperation  
in the Zero-day Market  
アルフォンソ・デ・グレゴリオ (Alfonso De Gregorio)
7. 現実世界での機械学習によるアノマリ検知システムの構築と回避  
Making & Breaking Machine Learning Anomaly Detectors in Real Life  
クレランス・チオ (Clarence Chio)

## 【開催概要】

会期 : 2015年10月28日(水)～10月29日(木)

会場 : 東京・新宿・ベルサール新宿グランド

主催 : CODE BLUE 実行委員会

参加費(税別) : 早期 30,000円／通常 35,000円／最終 40,000円／当日 45,000円

事前参加登録 : <http://codeblue.jp/2015/registration/>

定員 : 500名

# CODE BLUE

その他 : 全編同時通訳付き

SNS : [Twitter] @codeblue\_jp

[Facebook] <https://www.facebook.com/codeblue.jp>

公式サイト: <http://www.codeblue.jp/>

## 【論文募集について】

申込〆切 : 2015年9月10日(木)

応募方法 : 詳細は下記参照。Web フォームよりご応募ください

<http://codeblue.jp/2015/cfp.html>

## 【情報セキュリティ国際会議 CODE BLUE について】

世界トップクラスのサイバーセキュリティ専門家による研究成果を共有することで、最新のサイバーセキュリティ技術情報の交換と国際的交流、参加者への教育・学習・気づきの機会を提供する国際会議。国内外から最新情報を取り入れ、アジアから世界に通用する人材発掘を促し、国内およびアジアの優秀な研究成果を国際社会に発信する事を目指します。企業向けに、国内・海外からの多様なサイバーセキュリティ専門家同士の交流を通して、共同研究・事業提携の促進、リクルーティングの機会提供、グローバルな視点を持った人材育成を狙いとしています。

また、本年より技術だけではなく一般課題の講演枠とともに、講演者の年齢を 24 歳以下に限定した Under-25 講演枠を新設します。国際会議での講演や、海外の技術者との交流は、若い世代にとって貴重な経験となり、人材育成への貢献にもつながると確信しています。

## 【CODE BLUE 実行委員会】

<実行委員長>

佐々木 良一 東京電機大学 教授

<実行委員(五十音順 オブザーバ含む)>

新井 悠 トレンドマイクロ株式会社

鵜飼 裕司 株式会社 FFRI

歌代 和正 一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター

菊池 浩明 明治大学

篠田 佳奈 株式会社 BLUE

高橋 郁夫 駒澤総合法律事務所

竹迫 良範 SECCON 実行委員長

はせがわ ようすけ 株式会社セキュアスカイ・テクノロジー

丸山 満彦 デロイト トーマツ リスクサービス株式会社

山崎 圭吾 株式会社ラック

# CODE BLUE

【この件に関するお問い合わせ先】

[会社名]株式会社 BLUE

[部署名]CODE BLUE 事務局

[担当者名]篠田佳奈

[TEL]050-5809-7401(代表)

[Email]press@codeblue.jp